

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 20 年 1 月 10 日 (2008.1.10)

【公表番号】特表 2007-523368 (P2007-523368A)

【公表日】平成 19 年 8 月 16 日 (2007.8.16)

【年通号数】公開・登録公報 2007-031

【出願番号】特願 2006-552140 (P2006-552140)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/20 6 7 0 A

G 0 9 G 3/20 6 4 1 D

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/10

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 15 日 (2007.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の列電極、及び複数の行の個々にアドレス可能な O L E D 画素を有するアレイであって、各々の行が一般に共有される共有電極を含み：

a) 各々の行の少なくとも 1 つの O L E D 画素が電流制限素子、及び有機エレクトロルミネッセント・ダイオードを有し、且つ前記少なくとも 1 つの O L E D 画素が前記共有電極と前記複数の列電極の 1 つとの間に電流を通電するためにそれらの間に接続されており；且つ

b) 前記有機エレクトロルミネッセント・ダイオードが前記電流制限素子と直列に接続されている；

ことを特徴とするアレイ。

【請求項 2】

複数の列電極、複数の行電極、及び個々にアドレス可能な O L E D 画素を有するアレイであって、各々の画素が複数のサブピクセルを有し、且つ各々の行の O L E D 画素が一般に共有される共有電極を含み：

a) 前記サブピクセルが行電極と列電極との間に並列に接続されており、且つ前記サブピクセルがさらにエレクトロルミネッセント・ダイオード及び電流制限素子を有し；且つ

b) 前記エレクトロルミネッセント・ダイオードが前記電流制限素子と直列に接続されている；

ことを特徴とするアレイ。

【請求項 3】

O L E D セルの 1 つ以上のバンクとして配置された O L E D セルのアレイを有するエリ

ア照明装置であって：

- a) 前記ＯＬＥＤセルの各々が、溶断部材と直列接続されたエレクトロルミネッセント・ダイオードを有し；
 - b) 各バンクが、並列接続された複数の前記ＯＬＥＤセルを含み；且つ
 - c) 前記ＯＬＥＤセルの１つ以上のバンクが、互いに直列又は並列に接続されている；
- ことを特徴とするエリア照明装置。

【請求項４】

個々にアドレス可能なＯＬＥＤ画素のアレイをリペアする方法であって：

- a) 複数の行の有機エレクトロルミネッセント・ダイオードとしてアレイを形成する形成ステップであり、各行の各ダイオードが、各行の一般に共有される共有電極と複数の列電極の１つとの間に接続され、且つ各行の各ダイオードが溶断部材と直列に接続される、ところの形成ステップ；
 - b) 短絡したダイオードに直列の溶断部材を飛ばすために１つの行及び１つの列電極の間に逆電圧を印加するステップ；
- を有する方法。